



第50回全国高等学校総合文化祭

あきた総文2026

弁論部門 実施要領



大会マスコットキャラクター
「あきたぼ」

開催期間：令和8年7月29日（水）～7月31日（金）

会 場：能代市文化会館



**第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文祭2026）弁論部門
第72回文部科学大臣旗全国高等学校弁論大会
実施要領**

あきた総文祭2026 弁論部門へ御参加ありがとうございます。参加者の皆様にとって心に残る感動的な大会になりますよう、運営役員・生徒ともに精一杯の努力をしてまいります。

つきましては、この実施要領の詳細についてご理解いただき、参加者への周知徹底のほどよろしくお願いいたします。

実施要領目次

1	大会概要	1
2	大会1日目 7月29日（水）	4
3	大会2日目 7月30日（木）	8
4	大会3日目 7月31日（金）	10
5	審査方法及び審査規定	11
6	練習について	11
7	会場案内図	12
8	会場周辺図	14
9	緊急時の対応などについて	16
10	個人情報の取扱いについて	20

1 大会概要

(1) 開催日

令和8年7月29日（水）～31日（金）

(2) 会場

能代市文化会館・公民館

（〒016-0842 秋田県能代市追分町 4-26 TEL 0185-54-8141）

(3) 大会日程

7月29日（水）

弁士・顧問		大会役員・専門部会役員	審査員
12:00～13:00 受付・予備抽選		12:00～13:00 受付	13:00～14:00 受付
13:00～13:40 発表順抽選		13:00～14:00 専門部会	14:00～14:30 打ち合わせ
13:50～15:00 リハーサル			14:30～15:10 審査員会議
15:10～15:30 記念写真撮影			
15:30～16:30 生徒交流会Ⅰ	15:30～16:30 役員・顧問連絡会		

7月30日（木）

7月31日（金）

時間	行事内容	時間	行事内容
9:00 ～	受付	9:00 ～	受付
9:30 ～	開会式	9:20 ～	弁論⑥ 48～57（10人）
9:50～	基準弁論・結果発表	10:40 ～	休憩
10:20 ～	弁論① 1～10（10人）	10:50 ～	弁論⑦ 58～66（9人）
11:40 ～	休憩	12:00 ～	休憩
11:50 ～	弁論② 11～19（9人）	12:10 ～	弁論⑧ 67～75（9人）
13:00 ～	休憩・昼食	13:20 ～	休憩・昼食
13:40 ～	弁論③ 20～29（10人）	14:00 ～	生徒交流会Ⅱ
15:00 ～	休憩	14:40 ～	表彰式・閉会式
15:10 ～	弁論④ 30～38（9人）	15:30	終了予定
16:20 ～	休憩		
16:30 ～	弁論⑤ 39～47（9人）		
17:40	終了予定		

※状況により時間を変更する場合がございます。

(4) 会場一覧

受付	中ホール
荷物預かり所	中ホール前ホワイエ
予備抽選	中ホール
発表順抽選	大ホール
リハーサル	大ホール
記念写真撮影	大ホール
部門大会	大ホール
役員・顧問連絡会	大ホール
練習・控室 (7/30・31)	リハーサル室、創作室、第1・2練習室、第5研修室
生徒交流会Ⅰ・Ⅱ	中ホール
全国専門部会	第5研修室
救護受付	エントランスホール
救護室	第3研修室(和室)
昼食会場 (7/29)	第1・2練習室
昼食会場 (7/30・31)	第1・2練習室、第5研修室

(5) 審査員(敬称略・五十音順)

審査員長	高田 克彦	(秋田県立大学 理事・副学長 教授)
審査員	江戸 佑奈	(北海道室蘭大谷高等学校 専任講師)
	大西 修夫	(元高等学校文化連盟全国弁論専門部 部会長)
	成田 雅樹	(秋田大学 教育文化学部 教授)
	畑江 良子	(元高等学校文化連盟全国弁論専門部 理事)
	藤原佐知子	(秋田魁新報社 編集委員)
	水野 智仁	(国際教養大学 グローバルスタディーズ領域長・教授)

(6) 連絡先

①弁論部門 事務局

〒016-0184 能代市高城 2-1
秋田県立能代高等学校内
第50回全国高等学校総合文化祭弁論部門
代表委員 福司 功治(ふくし こうじ)
TEL: 0185-54-2230
FAX: 0185-54-2231
携帯電話: ~~080-4386-3313~~ (平日 9時~17時) **080-5503-3130**
E-mail: benron@e-akita.ed.jp

②秋田県実行委員会 事務局

〒010-0951 秋田市山王四丁目 1-2
秋田県教育庁高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室内
第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会事務局
TEL: 018-860-1433
E-mail: kousoubun2026@pref.akita.lg.jp

(7) アクセスについて

【会場】

能代市文化会館 大ホール 〒016-0842 秋田県能代市追分町 4-26

TEL 0185-54-8141 / FAX 0185-54-814

HP : <https://www.shirakami.or.jp/~noshirobunka/bunka/index.html>

【J R】

J R 能代駅下車 徒歩約 11 分

秋田駅（奥羽本線）～東能代駅（五能線）～能代駅

(8) 駐車場

能代市文化会館前駐車場に290台、臨時駐車場（能代北高等学校跡地）として300台*のスペースを用意しておりますのでご利用ください。

*実際はこれ以上の駐車が可能です。ただし、警備係等は付きませんので、使用に当たってはご注意ください。

(9) 留意事項

◎写真撮影について

- 弁論発表中、資料として写真が必要な場合は、指定の「関係者写真撮影可能席」および「一般観客席写真撮影可能席」から撮影してください。
- 審査と弁論発表の妨げになりますので、スマートフォンや電子機器等の、着信音及びバイブレーター音は、電源を切るか、音が出ないように設定してください。また、ストロボの使用は絶対にお控えください。

◎動画撮影について

- 著作権の関係上、ホール内での動画撮影はできません。代わりに業者により撮影された DVD を販売します。

◎昼食について

- 中ホールホワイエでお渡しします。
- 事前に「おもてなし弁当」をご注文の方は「引換券」を持参し、お弁当をお受け取りください。
- 「おもてなし弁当」のごみは回収しますので、中ホールホワイエまでお持ちください。
- 当日に「おもてなし弁当」のご購入はできません。ご注文されていない方は、各自で昼食をご用意ください。
- 大ホール内で飲食はできません。
- ゴミ箱は設置されておりません。ごみの持ち帰りにご協力をお願いします。

2 大会1日目 7月29日(水)

(1) 受付・予備抽選

①時間 12:00～13:00

②場所 中ホール

- 受付では、「氏名・読み仮名の確認」「交流会Ⅰ・Ⅱ、閉会式への参加の確認」「演題・原稿の始めと終わりの確認」「プログラム等資料配布」等を行います。
- 予備抽選番号順にホール内座席に着席してください。
- 12:55時点で予備抽選が済んでいない場合、秋田県実行委員会弁論部門事務局が代理で予備抽選を行います。
- 受付・予備抽選に遅れる場合は、到着次第受付にお越しください。係が会場にご案内します。
- 荷物預かり所は中ホールホワイエにあります。貴重品を除く大きな荷物等はこちらにお預けください。

(2) 発表順抽選

①時間 13:00～13:40

②場所 大ホール

- 予備抽選番号順に弁論発表順(弁士番号)抽選を行います。以下の点に留意してください。
 - ・荷物は座席に置いたまま移動してください。
 - ・誘導係の指示に従って、舞台上手の階段まで移動してください。
 - ・司会に名前を呼ばれたら登壇し、抽選札を引いてください。
 - ・引いた札を司会に渡し、切り離された半分を受け取ってください。
 - ・舞台下手の階段から降壇し、置いてある荷物を持って、弁士番号席へ移動してください。

(3) リハーサル

①時間 13:50～15:00

②場所 大ホール

- 発表順抽選後、リハーサルを行います。以下の点に留意してください。
 - ・グループ毎に移動します。誘導係の指示に従って、弁士待機所まで移動してください。
 - ・名前を呼ばれたら演台へ進んでください。
 - ・マイクの音量は固定されており、手元で操作できません。リハーサルでは本番同様に発声し、適切な音量となるようにマイクとの距離や角度を確認してください。引率の先生は、観客席から声の大きさを確認し、弁士にアドバイスしてください。
 - ・弁論開始から30秒で1鈴鳴らします。終了して弁士待機所へお戻りください。
 - ・グループ全員のリハーサル後、誘導係の指示に従ってホールにお戻りください。

(4) 記念写真撮影

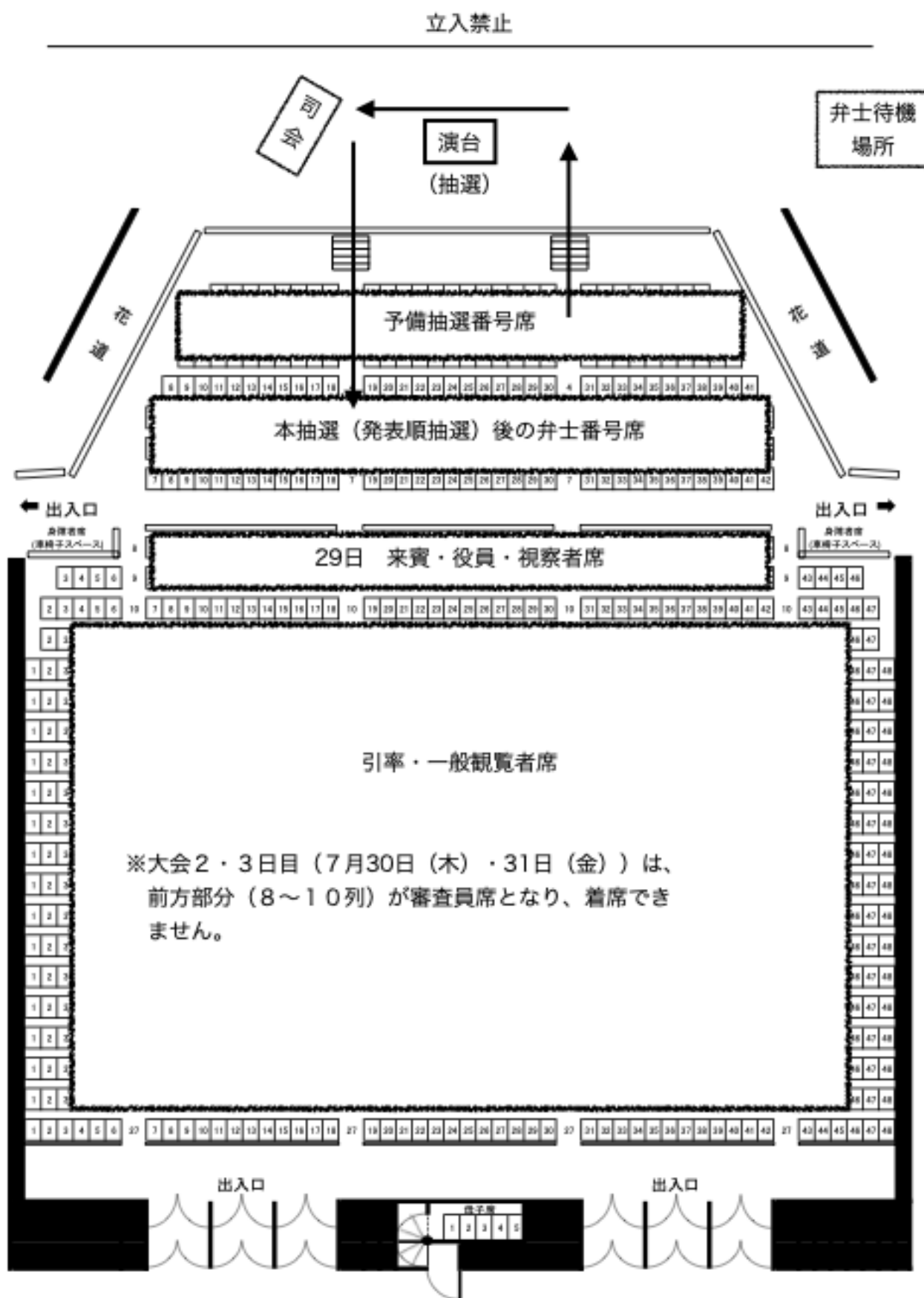
①時間 15:10～15:30

②場所 大ホール

- 出場弁士・審査員・大会役員・運営要員の撮影となります。
- 客席に座り、舞台から撮影します。
- 撮影者以外の撮影はご遠慮ください。

発表順抽選時座席・弁士動線

1 日目（7 月 29 日（水））

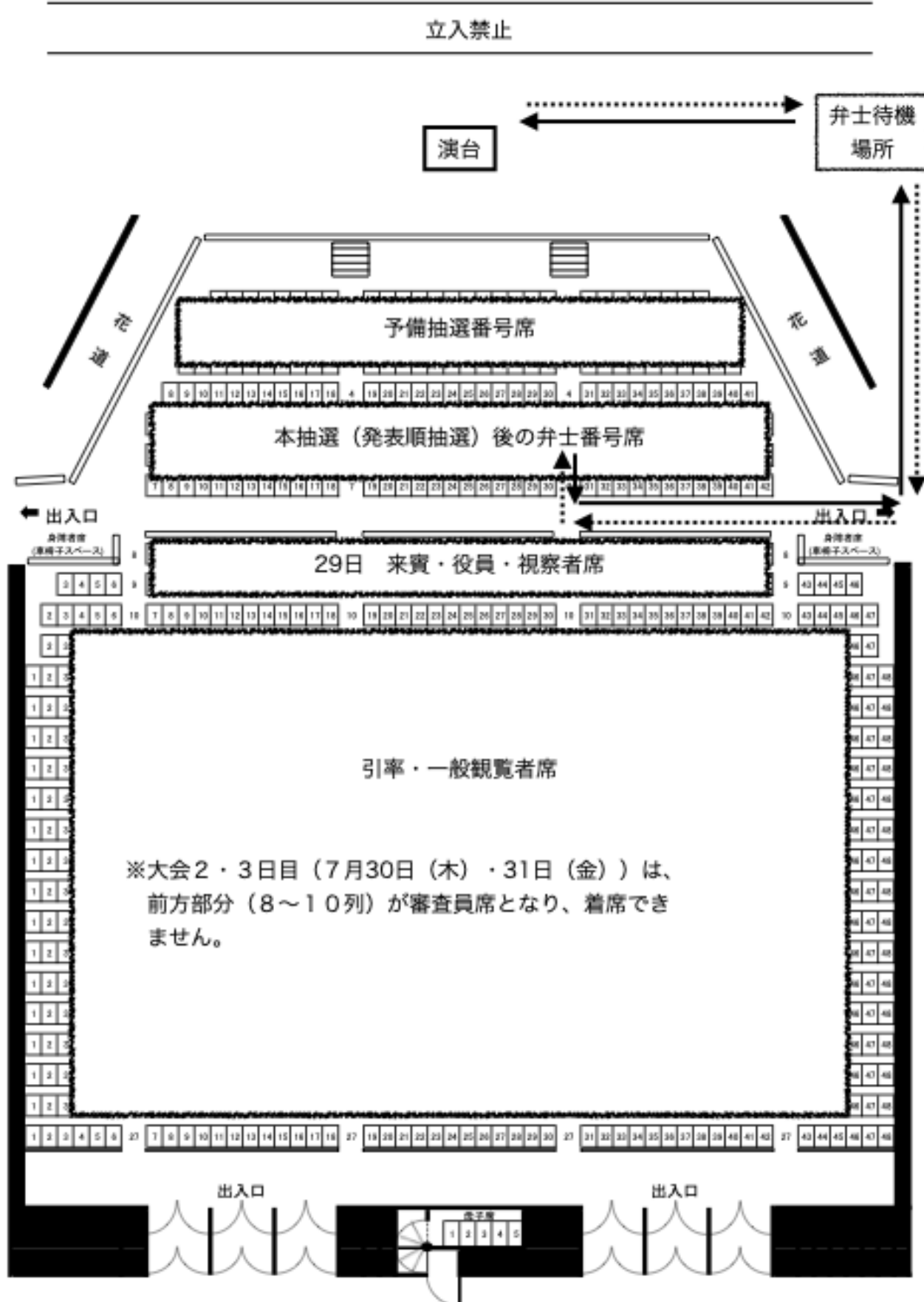


◎大会1日目（7月29日（水））は、扉は常に開放してあります。

◎発表順抽選時の写真撮影は、引率・一般観覧者席をご利用ください。

リハーサル時座席・弁士動線

1 日目（7 月 29 日（水））



◎大会1日目（7月29日（水））は、扉は常に開放してあります。

◎リハーサル時の写真撮影は、引率・一般観覧者席をご利用ください。

(5) 生徒交流会 I

①時間 15:30～16:30

②場所 中ホール集合

(6) 全国専門部会

①時間 13:00～14:00

②場所 第5研修室

次第

- 1 開会の言葉
- 2 高等学校文化連盟全国弁論専門部会長挨拶
- 3 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会弁論部門部会長挨拶
- 4 報告
- 5 議事
- 6 情報交換
- 7 諸連絡
- 8 次年度開催県(石川県)挨拶
- 9 閉会の言葉

(7) 役員、顧問連絡会

①時間 15:30～16:30

②場所 大ホール

次第

- 1 開会の言葉
- 2 高等学校文化連盟全国弁論専門部会長挨拶
- 3 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会弁論部門部会長挨拶
- 4 開催県運営説明担当者紹介
- 5 会場利用・出演についての説明
- 6 質疑応答
- 7 次年度開催県(石川県)挨拶
- 8 閉会の言葉

3 大会2日目 7月30日(木)

(1) 受付

①時間 9:00～9:30

②場所 エントランスホール

- 前日に受付を行っていない弁士の方は、「氏名・読み仮名の確認」「交流会Ⅱ、閉会式への参加の確認」「演題・原稿の始めと終わりの確認」「プログラム等資料配布」等を行います。

(2) 開会式

①時間 9:30～10:00

②場所 大ホール

次第

1 開会宣言	第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門生徒部門別部会副部長
2 挨拶	高等学校文化連盟全国弁論専門部会長
3 挨拶	第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門部会長
4 挨拶	第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門生徒部門別部会部会長
5 挨拶	能代市長
6 文部科学大臣旗返還	前回最優秀賞受賞校(熊本県 熊本県立東稜高等学校)
7 来賓・審査員紹介	第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門代表委員

(3) 基準弁論・結果発表

①時間 10:00～10:20

②場所 大ホール

(4) 弁論発表

①時間 10:30～17:40(予定)

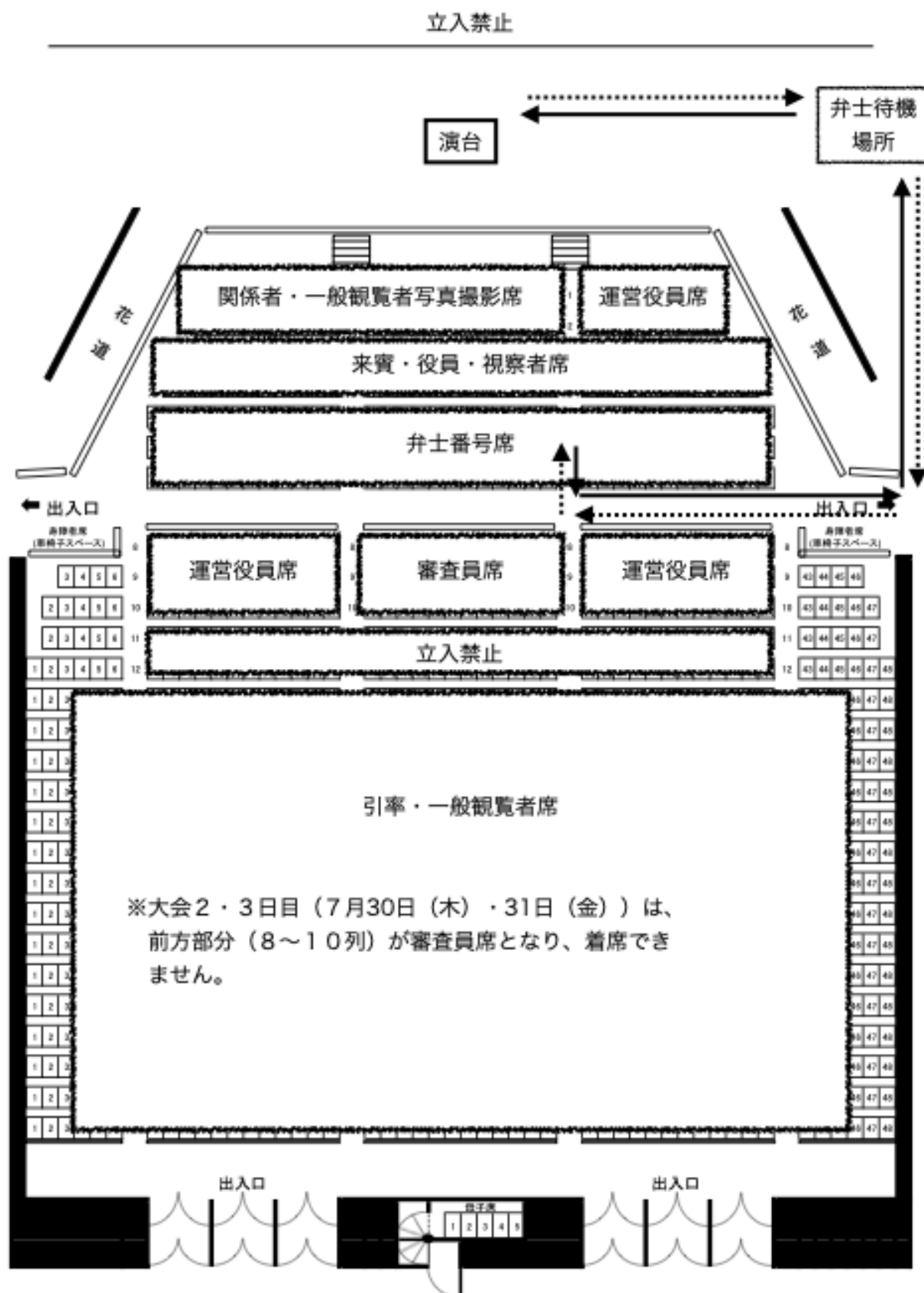
②場所 大ホール

(5) 留意事項(大会3日目(7月31日(金))も同じ)

- 発表順の直前の休憩時間に弁士待機所まで案内します。
自分の弁士番号席で待機してください。
- 名前を呼ばれたら舞台上手袖より演台に進んでください。
- 弁論開始から6分で1鈴、7分で2鈴鳴らします。
- 弁論を終了したら、舞台上手袖の弁士待機所へ戻ってください。
- グループ全員の発表後、誘導係の指示に従ってホールへお戻りください。
- 次ページ「弁論発表本番時座席・弁士動線」で動きを事前にご確認ください。
- 弁論発表中の入退場はできません。
- 大ホール横側出入口は休憩時間のみ解放します。
弁論と弁論の間に出入りをする場合は、大ホール後方出入口をご利用ください。
- 弁論発表中、資料として写真が必要な場合は、指定の「関係者写真撮影可能席」および「一般観客席写真撮影可能席」から撮影してください。
審査と弁論発表の妨げになりますので、スマートフォンや電子機器等の、着信音及びバイブレーター音は、電源を切るか、音が出ないように設定してください。また、ストロボの使用は絶対にお控えください。

弁論発表本番時座席・弁士動線

2・3日目（7月30日（木）・31日（金））



◎弁論発表中の入退場はできません。

◎弁論発表中の写真撮影は指定の「関係者写真撮影可能席」および「一般観客席写真撮影可能席」のみ可能です。審査と弁論発表の妨げになりますので、ストロボ・シャッター音は絶対にお控えください。

4 大会3日目 7月31日(金)

(1) 受付

①時間 9:00～9:30

②場所 エントランスホール

●7月29日(水)に受付を行っていない弁士の方は、「氏名・読み仮名の確認」「交流会Ⅱ、閉会式への参加の確認」「演題・原稿の始めと終わりの確認」「プログラム等資料配布」等を行います。

(2) 弁論発表

①時間 9:30～13:20(予定)

②場所 大ホール

(3) 生徒交流会Ⅱ

①時間 14:00～14:30

②場所 中ホール

(4) 閉会式

①時間 14:40～15:30

②場所 大ホール

次第

1 審査講評	審査委員長
2 成績発表	第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門代表委員
3 表彰	高等学校文化連盟全国弁論専門部会長 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門部会長
4 挨拶	第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門部会長
5 挨拶	第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門生徒部門別部会部会長
6 次年度開催県(石川県)挨拶	
7 閉会宣言	第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 弁論部門生徒部門別部会副部会長

5 審査方法及び審査規定

- (1) 審査 審査員が論旨 60 点、表現 40 点、合計 100 点満点で採点します。
- (2) 発表形式 マイクを使用します。
- (3) 制限時間 弁士は 7 分以内に弁論を行ってください。鈴は 6 分で 1 鈴、7 分で 2 鈴とします。
- (4) 減点 6 分未満または 7 分超過において減点します。
- (5) 細則 次の通りとします。

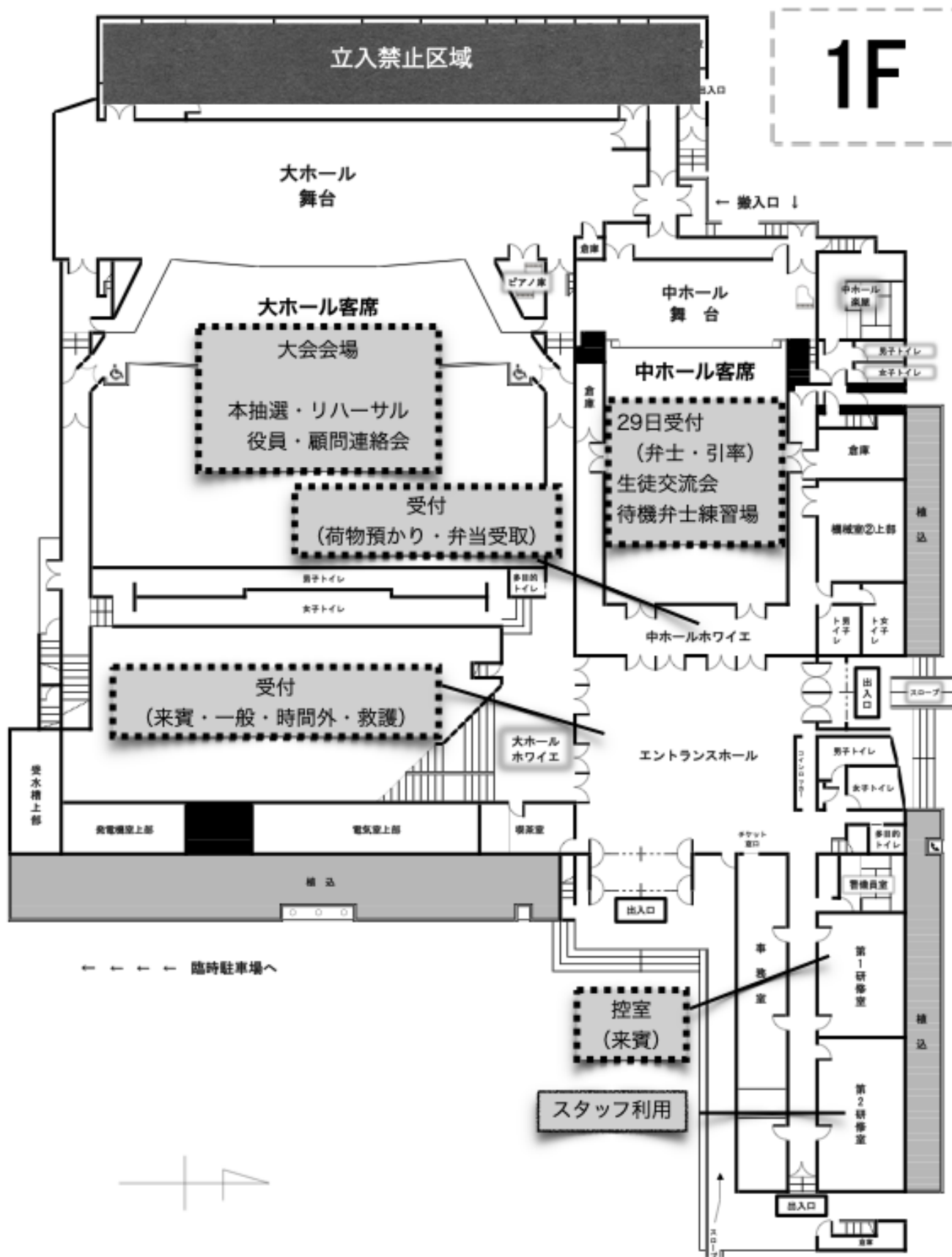
審査規定及び方法(細則)

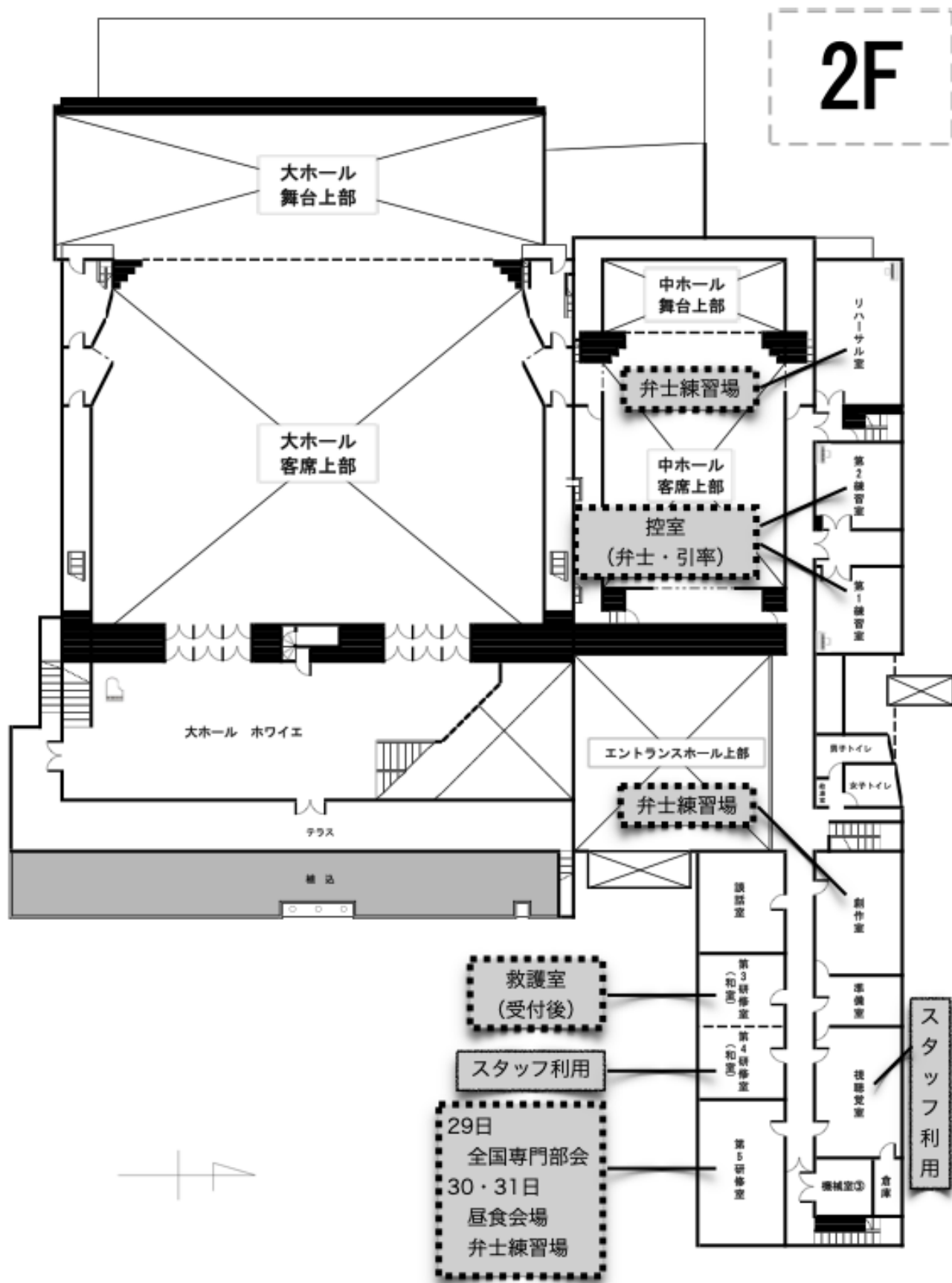
- (1) 弁士はマイクを使用して、7 分以内に弁論を行い、論旨を訴えること(6 分で 1 鈴、7 分で 2 鈴)。
- (2) 弁士は『時計および計時機能を有する物、通信機器類(タブレット・スマートフォン・ウェアラブル等のデバイス)』を壇上に持ち込むことはできない。ただし、特別な事情がある場合は別途審議するので、大会実行委員会に事前に申し出ること。
- (3) 以下の審査基準を目安として審査する。
 - 【論旨】60 点
 - ①主題に対する問題意識が明確で、自己の世界にとどまらない広がりがある。
 - ②構成はわかりやすく筋が通っている。
 - ③材料は具体的で豊富であり、適切に生かされている。
 - ④新鮮な観点と独創的な発想がある。
 - ⑤わかりやすく論旨に適した言葉を使い、結論は明快で説得力がある。
 - ⑥演題が論旨をよく表現し、全体として人間への愛情がある。
 - 【表現】40 点
 - ①熱意を持ち、謙虚で誠実な態度であり、人格・個性と論旨がマッチしている。
 - ②抑揚は正しく、発音は明瞭で、声量、強弱、速さ、間の置き方は適切である。
 - ③身振り手振りや表現が自然であり、聴衆一人ひとりに訴える姿勢がある。
 - ④聴衆を引き付け、聴衆とともに深い感銘を共有した。
- (4) 論旨 60 点、表現 40 点、合計 100 点満点とする。
- (5) 弁士の得点は、各審査員の採点のうち最高点、最低点をカットした 5 人分の採点の和とし、この得点が大
きい順に順位を算出する。ただし、発表時間が 6 分未満及び 7 分超過の場合は、5 人分の得点より 5 点減
点する。なお、カットすべき採点に同点がある場合、最高点においては論旨点上位のものを、最低点にお
いては論旨点下位のものをカットする。
- (6) 審査員の最高順位、最低順位をカットした 5 人分の順位の和が小さい順に順位を算出する。
- (7) 上記 (5) (6) の和が小さい順に総合順位を算出する。
- (8) 総合順位が同点の場合は、7 人分の論旨点の合計点が高い方を上位とする。
- (9) 上記 (8) でも同点の場合は、下記Ⅰ～Ⅲの優先順位によって上位を決定する。
 - Ⅰ：(5) でカットした分のうち論旨点最低点の高い方
 - Ⅱ：(5) でカットした分のうち論旨点最高点の高い方
 - Ⅲ：審査員の合議 (ただし入賞圏外の場合は同点のままとする)

6 練習について

- (1) リハーサル室、第 1・2 練習室、創作室、第 5 研修室 (29 日使用不可) を練習場所としてお使い
ください。
- (2) 第 1・2 練習室、第 5 研修室については、昼食時間中の練習をお控えください。

7 会場案内図





8 会場周辺図



★ 臨時駐車場（能代北高跡地）

[illegible]

宿泊施設
おみやげ
食事処
食事処(夜のみ)

緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）

I 大会参加に当たっての留意事項

1 健康（体調）管理に十分気をつけてください。

- ① 大会参加時のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的な場面等や症状がある場合等においては、マスクの着用を推奨します。
- ② 感染症の接触感染を避けるため、屋外から室内へ入る時、トイレの後や食事の前後など、こまめに手を洗い、手指衛生に努めてください。
- ③ 他者に飛沫を飛ばさないよう、咳・くしゃみをする時は、ティッシュ・ハンカチや袖・肘の内側などを使って、口や鼻を押さえ、咳エチケットを行ってください。
- ④ 夏は高温多湿のため、「熱中症」「食中毒」が発生しやすい時期ですので、十分注意してください。
- ⑤ 医療機関での受診費用は実行委員会では負担できません。
なお、マイナンバーカードがない場合は、医療費全額が実費負担となる場合があります。

2 大会参加時のお願い

- ① 引率者は、感染症予防のため、最新の情報を確認の上、移動中や宿舎内等の大会会場外においても、適切な指導を行ってください。
【参考】文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html
- ② 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。※特にアレルギー、心臓疾患等の症状などまた、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
- ③ 体調不良（感染症の疑い等）がある場合は、直ちに引率者に相談の上、医療機関を受診し、適切な対応をとってください。
- ④ 大会期間中に医療機関を受診した場合は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。
- ⑤ 救護所に内服薬は置いていません。日頃服用している常備薬を、必ず持参してください。

3 貴重品・手荷物は自己管理してください。

4 自然災害に備えましょう。

- ① 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握してください。
- ② 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。
詳しくは各電話会社に確認してください。
○災害用伝言板サービス（携帯電話） 携帯電話会社各社から提供されています。
○災害用伝言ダイヤル「171」（一般電話、公衆電話、携帯電話）NTTから提供されています。
URL : <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171s/goriyou.html>

5 ツキノワグマに注意してください。

- クマに出会わない・鉢合わせを避ける
- もしもクマと出会ってしまったら

声や音で人の存在をアピールする。
ゆっくり後ずさりしてクマとの距離を取る。

背中を見せて走ってはいけません！

近くに建物や車があれば、その中に避難する。

障害物（電柱・塀・木）を挟むように後ずさりする。

- もしもクマに襲われそうになったら

顔と頭を守る（両手を首の後ろで組んで顔を地面に伏せる姿勢をとる）。

来県前に秋田県が公開している動画の視聴及び秋田県公式サイトからツキノワグマ情報を確認することをおすすめします。また、引率者の方は秋田県公式サイトに掲載されているクマダスに登録するなどして、秋田県や開催自治体が発信する情報をこまめにチェックしてください。

- ・ツキノワグマ出前講座動画（生態編） <https://www.youtube.com/watch?v=8bdPijwUBv4>
- ・ツキノワグマ出前講座動画（対策編） <https://www.youtube.com/watch?v=-u454veU0Tk>
- ・美の国あきたネット（秋田県公式サイト） <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23295>

II 緊急時の情報収集

緊急時の大会開催については、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」で情報を確認してください。

併せて大会公式SNS（インスタグラム）でも緊急時の情報発信を行います。

迅速な情報取得のため、事前にフォローをお願いいたします。



大会公式ウェブサイト



大会公式インスタグラム

III 開催計画変更時の対応

緊急時、当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」などにより、最新情報を入手してください。

当日の部門大会 開始時刻の繰り 下げの場合	宿舎又は自宅に いる場合	・部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舎又は自宅で待機してください。 ・警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、大会公式ウェブサイト等に掲載しますので、確認してください。
	移動中の場合	原則として、宿舎又は自宅に戻ってください。その際、移動中の状況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げ が決定された場合		部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった 場合		特に連絡のない限り、宿舎又は自宅で待機してください。開催会場は、原則として、開場しません。

IV 体調不良者やけが人が発生した場合の対応

1 会場における救護

各会場には救護所を設置しています。体調不良やけがをした参加者等に対して応急処置を行います。
なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を案内するほか、緊急を要する場合は、救急車の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

2 宿舎等での対応

宿舎等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。（次頁の「大会会場外における救護対応フローチャート」をご覧ください）

※軽度の傷病を除き、受診後は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。

3 大会会場外における救護対応フローチャート

① 緊急を要する場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車の
出動要請

症状が緊急を要すると判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て直ちに救急車の出動要請を行う。

部門運営本部
への報告

救急車の出動要請後、引率者は速やかに部門運営本部に報告する。

大会運営本部
への報告
(受診後)

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会本部に報告する。

受信報告フォーム



② 緊急を要しない場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車要請の判断

引率者は、救急車の出動要請を行うか判断する。

医療機関等の確認

救急車の出動要請は必要ないと判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て、医療機関等を確認する。実際に受診する際は、事前に医療機関に受診の可否を確認する。

大会運営本部への報告 (受診後)

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会運営本部に報告する。

受信報告フォーム



- 受診可能な医療機関等を探すには、「医療情報ネット（ナビイ）」で検索
<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize>

V 不審者、不審物への対応

不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近くの運営スタッフにお知らせください。

自身の安全を第一に考えて行動し、不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、危険を感じた場合は大声で助けを呼んでください。

また、不審物には触れないようにお願いします。

VI 緊急連絡先（大会期間中）

弁論部門運営本部

080-5503-3130

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）における 個人情報の取扱いについて（参加者の皆さんへ）

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）への参加申込書を提出された方の個人情報については、次のとおり取扱うことになりますので、御了承ください。

なお、この取扱いは、準備活動、練習、広報PR活動、開催日における運営等、関連行事のすべてが対象となります。

1 個人情報の内容

- (1) 参加者の氏名、学校名、学年、性別
- (2) 競技・審査結果
- (3) 参加者及び展示発表作品の写真、映像等

2 個人情報の利用目的

- (1) プログラム、部門作品集等への掲載
- (2) 実施要領、運営要領等への掲載
- (3) 展示キャプション等への掲載
- (4) 会場内アナウンス等
- (5) 大会公式ウェブサイト、大会公式SNS、記録集、記録DVD等記録関係資料への掲載
- (6) 報道機関等への提供（テレビ、ラジオ、ウェブサイト、新聞、雑誌等に写真や映像が使用されることがあります。）
- (7) 総文祭後催県、地方公共団体等への提供
- (8) WEB開催及びオンライン配信実施時の放映（一部を変更して用いることがあります。）

3 個人情報の適正管理

取得した個人情報を前記に掲げる利用目的以外に使用することはありません。ただし、緊急の場合、医療機関等との間で個人情報を提供又は収集することがあります。

4 その他

- (1) 演奏、演技、展示、競技等の様子について、実行委員会事務局の許可を得た事業者が撮影を行うことがあります。
- (2) 個人情報の取扱いについて御不明な点があれば、実行委員会事務局にお問い合わせください。

<問合せ先>

第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会事務局

（秋田県教育庁高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室内）

TEL：018-860-1433 E-mail：kousoubun2026@pref.akita.lg.jp